

特集「教育実習の先生編①」

こんにちは!教育実習生(生物科)の田中です

はじめまして!奈良教育大学から来ました、69期生の田中です。今回のSSH通信では私の大学での授業や研究についてご紹介したいと思います。大学選びや課題研究の参考になれば幸いです。

大学ってどんなところ?

大学はかなり自由な環境で、研究、ボランティア、旅行、バイト、**やろうと思えば**何でもできます。楽しいことも経験も、大学生だからこそできることは多いです!大学の様子を知って、自分の将来のビジョンを描いてみませんか?

～学内～

人数の多い大学ではいわゆる階段型の大教室もありますが、全体的に見ると高校と同じくらいの部屋が多いです。敷地は高校より広く、講義と講義の間の移動が大変なことも。**食堂や中庭などの雰囲気**も注目ポイントです!

～授業(講義)～

所属する学科やコースによって必要な科目が異なるので、自分に**必要な科目や興味のある科目を選んで**時間割を組みます。そのため講義のない時間もあり(空きコマと呼んでいます)、研究やバイト、遊びなど使い方は人それぞれです。

～通学～

電車やバス、自転車に加えて、駅が遠い、山の上にあるなどでバイクや自動車通学が認められている大学も。私は空きコマに**友達と大学周辺にランチに出かけたり**するので自転車を重宝しています。



～春・夏休み～

大学の春・夏休みはとにかく長いです。長い休みを利用して**旅行、バイト、自動車学校**などに行く学生が多いです。私は昨年**リゾートバイト**に行きました。お金を稼ぎつつ観光もでき、経験も積めるのでおすすめです!

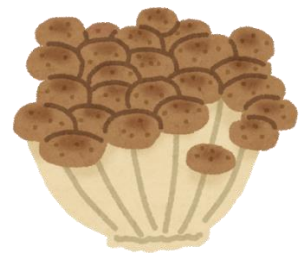


大学での研究って?

私は今卒業論文のための研究を行っています。私の研究の流れは主に**研究室決定→先行研究(論文)調べ→テーマ決定→研究計画決定→研究開始→論文作成・発表**という形です。

まず自分の興味のある内容に近い研究を行っている教授に挨拶に行き、研究室に入ります。次に自分の興味のある論文を読み、どんなことがしたいのか絞っていきます。私個人の意見ですが、**先行研究はとにかくたくさん調べるのがいい**と思います。特に研究テーマが漠然としているときは論文をたくさん読むことで**「現在すでに分かっていること」「まだ調べられていないこと」**が分かるようになります。

テーマが決定したら研究計画を作成します。余裕のある研究のためにも**早め**にこれまでの流れを済ませておいた方がいいですね……(私は余裕がなくなって現在焦っています)研究が始まればあとは**ひたすらやるのみ!**です。試行錯誤を重ねれば重ねるほど分かることが増えます。失敗を恐れず繰り返しましょう。論文作成は……私自身まだ取り掛かっていないのであまり言えることはないですが、参考にした論文や資料はその都度まとめておくのがおすすめです。**後で参考文献をまとめるのは大変です……。**



きのこの教育への活用の研究をしています